



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 農業者の代表・農業委員10人決まる… 2・3
- 特集・地域手づくり事業紹介…………… 4・5
- まちの話題…………… 6・7
- みんなのひろば…………… 8～11



広報

伝えたい“心の温もり”

町特別養護老人ホーム東光苑がオープンしてから1か月が経過。現在49人が入居、今月6日までに50人の定員が満たされます。入居者の中にはすべて介護にたよって生活しなければならない人も多く、こうした人たちの身の回りの世話に介護員が親身になってあたっています。介護員たちは「心に^{ぬく}温もりの伝わる世話をしていきたい」と張り切っていました。

5月

いがしゆり

No. 374

題字 / 佐々木青洋氏（東由利町出身）

農家のために頑張ります

農業者の代表・農業委員10人決まる



小野 長光さん
現・宿・59歳



畑山 一郎さん
現・館合新田・52歳



小松 忠一さん
新・山崎・50歳



小野 作美さん
新・下通・47歳



太田 行雄さん
新・蔵新田・56歳



鈴木 和夫さん
現・沼・34歳



遠藤 平輔さん
現・小倉・56歳



横山治三郎さん
現・泡ノ淵・66歳



佐々木堅吉さん
新・大琴・57歳



畠山孝一郎さん
現・石高・52歳

52年以降4期連続して無投票

議会等推せん農業委員は5月2日までに決定

4月30日で任期満了となる町農業委員選挙は4月21日に告示され同日午後5時で立候補者の届出が締め切られました。

その結果、届出をした立候補者は定数どおりしかなく新人4人を含む10人が無投票当選に決まりました。無投票は昭和52年以降4期連続となりました。(写真は立候補届出順)

なお、町議会の推せんによる農業委員5人以内と、町農協及び由利農業共済組合の推せんによる農業委員各1人は、5月2日までに決定されることになっています。

町では、今月8日に改選後初の委員会を開き、会長及び会長職務代理者等を決定して新体制を整えることにしています。新委員の任期は、5月1日から昭和64年4月30日までの3か年です。

農業委員会では

こんなことをしています

農業委員会とは

農業委員会は、農業生産力の発展及び農業経営の合理化、農業者の地位向上を目的として昭和26年に国の法律により各市町村に設置が義務づけられています。また、農業委員会は独立した行政機関で、農業、農業者の利益

を代表するという性格を持ち、委員は農業者自らによって公職選挙法に準じた選挙で選ばれることになっています。

本町では、選挙で選ばれる委員が10人、議会から推せんされる委員が5人以内、農協・共済組合から推せんされる委員が各1人で構成されています。

農業委員会の仕事

農家のみなさんが、農地を売ったり交換したりする場合は必ず農業委員会にはかって許可を得なければなりません。

たとえば、自分の農地を息子に譲る場合でも、農業委員会に申請して許可をとらなければならぬことに法律で定められて

いるのです。昭和60年に農業委員会に届け出のあった農地の権利移動は108件61%でした。

また、農地を宅地などの農地以外に利用する場合も同じような許可が必要で、昭和60年は11件43%を取扱い、すべて許可されています。

農業委員会ではこうした農地の移動、転用の事務を含め農業

委員を通して主に次のような仕事をしています。

- ◇ 1、農地等の利用関係についてのあつ旋をしたり、争いを防ぐこと。
 - ◇ 2、農地等の交換分合のあつ旋や農地事情の改善に関する事。
 - ◇ 3、農業及び農村に関する振興計画の樹立と実施に関する事。
 - ◇ 4、農業技術の改良、農作物の病害虫の防除、その他農業生産の増進や農業経営の合理化、農家生活の改善などに関する事。
 - ◇ 5、農業に関する事についての調査、研究を行うこと。
 - ◇ 6、農業や農業者に関する事の啓もう、宣伝を行うこと。
(「農業委員会だより」を発行しています。)
 - ◇ 7、農業者年金事業に関する事。
- 以上が農業委員会が行う主な仕事ですが、これらについては毎月行われる「農業委員会総会」で審議されます。
- このように、農業委員会やその構成員である農業委員は農家のみなさんの真の代表といえます。将来性の豊かな農業を目指すためにも、農家のみなさんの理解と協力をお願いします。

自治会長 会議

生の意見を町政に反映

2氏3組合を表彰

生の意見を聞いて町政に反映し、住み良い町づくりを...と、毎年年度始めに開いている自治会長会議が4月24日有鄰館で行われました。

この日会議に先立ち、自治会長として長年自治会運営に尽くされてきた横小路自治会長の畠山友一さんと、円滑な納税の推進に努めてこられた佐藤末五郎さん(蔵新田)及び、五海保、久保、蔵新田の納税貯蓄組合に町長から表彰状と記念品が贈られました。

会議では、畠山町長が今年度の施策について概略を説明「町の

と町民のパイプ役として今後各事業の推進にご協力をお願いします」とあいさつしました。

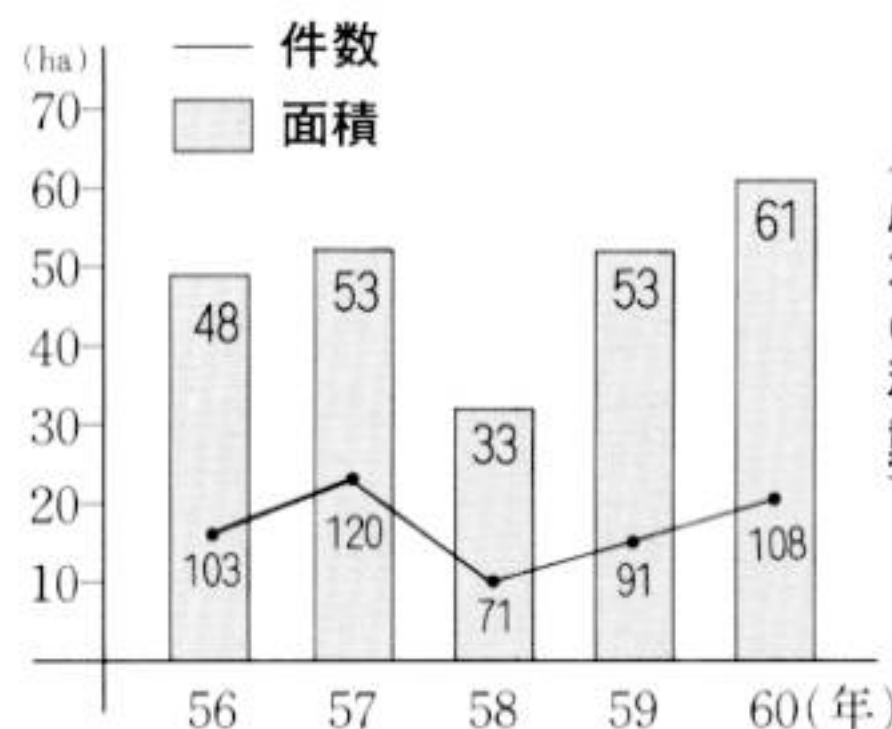
このあと町側から、今年から新しく実施される地籍調査事業についての説明や、林道沿いや原野などに多いゴミの不法投棄の防止などについて協力を依頼、懇談会と意見交換に入りました。

多い建設関係への要望

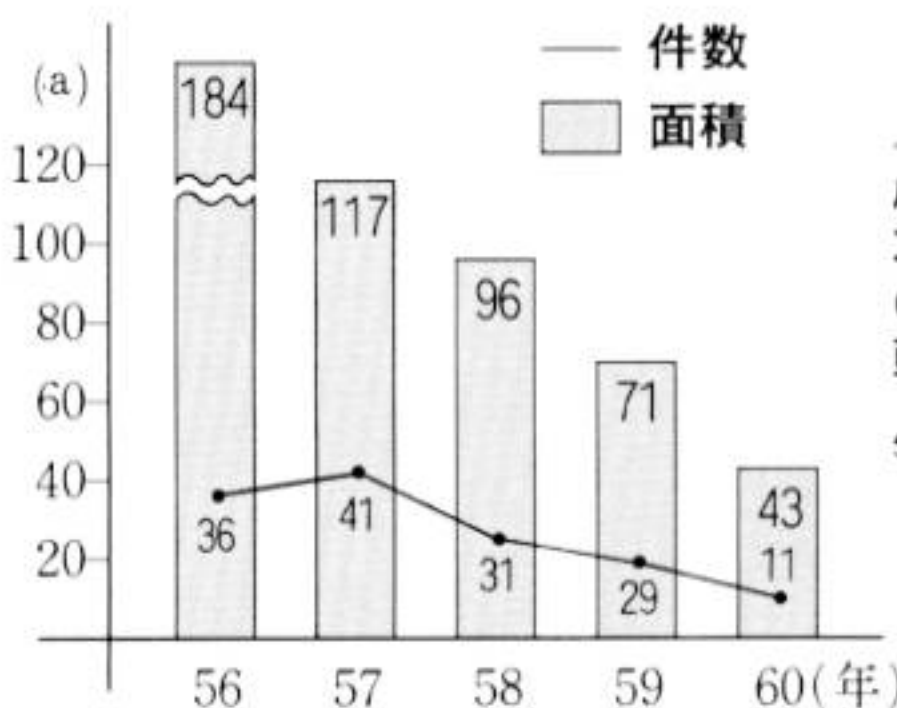
懇談会と意見交換では、事前にハガキで取り寄せていた自治会からの要望事項について町側からの回答形式で進められ、21自治会からの39件の要望事項について町役場の担当課長が回答しました。

町農業委員会が扱った農地移動・転用状況

〈農地の移動〉



〈農地の転用〉



自治会功労表彰

横小路自治会長 畠山友一さん



畠山さん

納税優良表彰

佐藤末五郎さん(蔵新田)



佐藤さん

春の行政相談週間

行政への要望や苦情は町の行政相談委員まで!

69. 3. 11 - 4. 14 阿部寅静さん

児童手当改正 2人目から 受け取れます

児童手当法が6月1日から変わり、2人目のお子さんに支給されます。

●受給資格者

昭和59年6月2日以後に生まれた児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育していること、または義務教育終了前の児童を含む18歳未満の児童を3人以上養育していること。

なお、自分の子ども以外でも養育をしていることが明らかであれば支給できます。

●支給額

2人目の2歳未満(61年6月1日現在)の子どもについては月額2千5百円、3人目以降の義務教育終了前の子どもについては月額5千円が支給されます。

●手続き

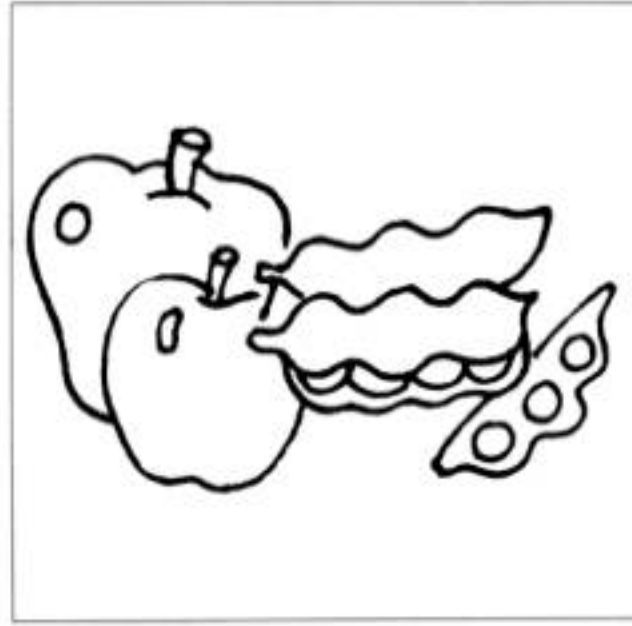
印鑑、保護者が加入している年金の番号、保護者名義の預金通帳を持って、5月31日まで役場にお出ください。

※ ※ ※

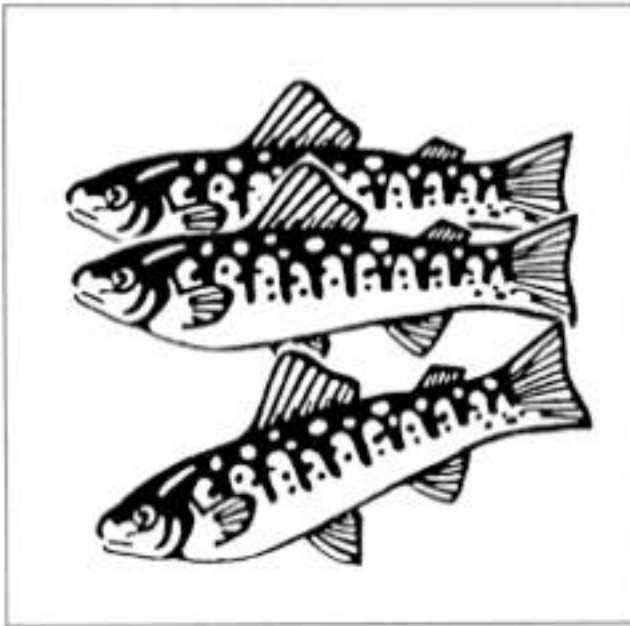
なお、3人以上の子どもを育て、現在児童手当を受給している家庭で、2人目の子どもが新制度の対象(59年6月2日以降に生まれた児童)となる場合は、月額2千5百円の手当が増額されますので申請してください。

みんなであそぶ まちづくりしませんか

特定作物(園芸等含む)
の栽培



特産品の開発



特集・地域手づくり事業の紹介

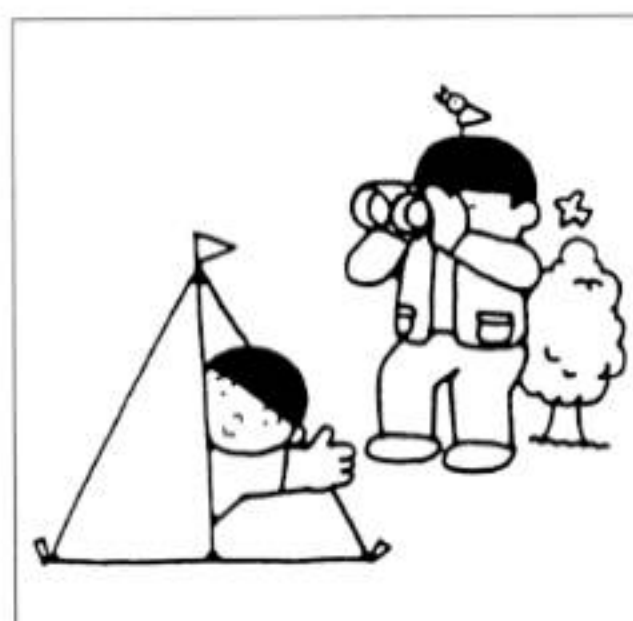
『地域手づくり事業』——聞きなれないことばですが、これは町が今年から始めた新しい事業で、地域や自治会、グループなど、団体等が行う諸事業に奨励金を交付し、地域連帯意識の啓発と地域活性化につながる意欲の呼びおこしを図ろうとするものです。

さしあたり今年度は総額で78万円の予算を計上していますが、活用団体が増えることで予算の追加も考えており、町では奨励金活用のための事業の実施に大きな期待を寄せています。
以下「地域手づくり事業」について紹介します。

奨励金をもらえる団体等とは

原則として ①地域(旧小学校区である黒淵、玉米、老方、蔵、法内、宿、袖山の各地区) ②自治会 ③グループ(職場、サークル等)などです。

子ども会育成活動



クリーンアップ活動
(道路、公共物、河川)





自然保護活動



健康づくり活動
(早朝マラソン等)



花いっぱい運動
花木の植栽

どのような活動が必要なのか

活動(事業)内容に特別な制約はありませんが、産業振興、環境美化、健康増進、地域自治振興、その他文化・福祉的事業を、計画的、継続的に行うことを条件とします。(例をイラストで紹介してありますので参考にしてください)

現在活動している団体で奨励金交付の対象と考えられるものに、桜や梅を植栽し地域の環境美化を図っている「大蔵桜梅の会」や、地区の子ども会、民俗芸能保存団体などがあります。



民俗芸能の保存・伝承(地下の沢番楽)

どれくらいの奨励金をもらえるのですか

団体等の規模や事業の内容によって違いますが、それらに基づいて必要と思われる金額を町で決定し交付します。

どのような手続きが必要ですか

活動(事業計画)の内容をあらかじめ町にお知らせください。奨励金は団体等の必要な時期に交付します。

連絡先 役場企画財政課 企画係 ☎ 69-2110・内線38番



祭りの復活、創造



伝統芸能や工芸技術の復活、伝承



ボランティア活動
(まごころ運動)

まちなの話題

●歳時記

薫 風



くんぷう——青葉若葉をそよがせて吹いて来る初夏のさわやかな南風です。同じような言葉に、青嵐（あおぎり）というのがあります。このほうがやや強い風のような印象です。最近では、森林浴が人気を集めています。木から発散される、フィトンチッドという物質が、健康に良いそうです。とくに新緑のころはこのフィトンチッドが多いといわれています。薫風がさわやかさを感じさせるのは、このフィトンチッドも関係があるのかもしれないですね。

Machi no wadai

さて、風薫る5月の行事のひとつに、児童福祉週間があります。5月5日の「子どもの日」から一週間です。この週間が発足したのは昭和22年ですが、食糧不足に悩まされていたその当時に比べると、今日の児童はまことに恵まれています。ところが、最近はいじめ問題や、受験戦争などあらたな問題が児童を悩ませています。この週間を機会に、もういちど真の児童福祉とは何かについて、みんなで考えたいものです。（ちなみに児童とは18歳未満をいいます）。

“ふるさと交流” 今年も計画

町観光協会通常総会を開催

町観光協会は4月18日、有鄰館を会場に昭和61年度通常総会を開催。旧年度の事業や収支決算、新年度の事業計画などをいずれも原案どおり決定して活動を開始しました。

今年、黄桜の見頃と思われる5月10日（土）同11日（日）の2日間、昨年同様町商工会青年部・婦人部が中心となりヤマメの塩焼き・豚汁・焼肉・焼きとり・黄桜まんじゅう・酒類の出店などのほか素人モデル撮影会、地酒の利酒会等の諸行事を計画、間伐材休憩所の増設や駐車場整備が実施されることと相まってにぎわうものと見られています。

また、同27日には町内の各単位青年会員らも国道沿いを中心に空かんなどを拾い歩きました。空かんに、怒りをぶつけながらに作業を進めていました。

また地元有志による仮設ステージや隣接地の炭焼き小屋で、木炭づくりの実演なども計画され、存分自然を満喫できる楽しいサクラまつりになりそうです。

佐々木青洋氏が
蔵書5百冊を寄贈

佐々木青洋氏

広報「ひがしゆり」の題字でおなじみの、書家・佐々木青洋

捨てられた空かんを拾う町民



い歩きました。

町住民課で調べたところによると、この日は1,400人余りの町民が参加し約5トンのゴミを拾ったとしています。この量は、本町でゴミ処理センターに出す1日当り容量の約5倍にあたります。また、同27日には町内の各単位青年会員らも国道沿いを中心に空かんなどを拾い歩きました。空かんに、怒りをぶつけながらに作業を進めていました。

先生（本荘市愛宕町）が、このほど町公民館に小説など蔵書約5百冊をご寄贈くださいました。佐々木先生は本町老方に生まれ、蔵新田で育ち、若いころは旧沼分校で教鞭をとられたこともあり、「ふるさと東由利は大変懐しく、故郷のみなさんのお役に立てばうれしい」と、笑顔で話しておられました。



寄贈された図書

“黄桜まつり”は

10・11日に

出店や炭焼き実演も

“黄桜まつり”は標高713の八塩山麓にある八塩ダムと周辺いこいの森の一千本余

山火事は自然をこわすにいやつ

山火事から山と緑と資源を守ろう！山火事警防期間4/1～6/1

県外出身の若妻会 会の名称を

「ふきのとう」に

4月13日、県外出身の若妻会の初顔合わせが有隣館で行われ、登録会員12人のうち9人が出席し親睦を深めました。

会員層は、出身地では九州から北海道まで、在町歴では半年から10年余までと多様。しかし、嫁いできたときの苦労話し

役員の顔ぶれが一新 会長には五十嵐さん

町愛育会

町愛育会では4月25日有隣館で総会を開き、61年度の事業計画についての話し合いや、役員の選出を行いました。

その結果、活動の目標を、1 むし歯予防と母乳育児をすすめるよう 2 体を動かしましょう 3 低塩食を広めようとし、そ

田代地区有志が 炭焼き小屋を復元

昭和30年代まで農家の主要副業に数えられ、大きな収入源であった炭焼きの情緒を是非後世に残したいと、これの伝承保存に情熱を燃やす小松賢、長谷山光さん（石高）らを中心とする田代地区の有志が、八塩いこの森隣接地に炭焼き小屋の復



初顔合わせの県外出身若妻会

のために医師による講演を主とした研修活動や、家庭訪問や各種検診の呼びかけを行う実践活動を徹底させることなどを決めました。また、会長には五十嵐恵美子さん（上通）が選出されたほか、町内5地区の愛育班長も全員新しい顔ぶれで選出されました。

なお、研修活動については今年も「健康大学」と合同で行うことにしており、町民多数の参加が望まれています。

を、「言葉がわからなかった」「通訳が必要だった」と、口をそろえて話していました。

会員らはこの日会の名称を「ふきのとう」と決め、5月に行われる町民登山への参加や、町内めぐり（8月）、町史の学習、手芸教室、子育ての学習会などを行うことを決めました。

町内には県外から嫁いでこられた方がまだ多勢いると思われます。「ふきのとう」にぜひ入会し親睦を深めてはいかがですか。



活動計画など討議する愛育会員

元を行っています。

労力はもとより材料等すべて自前で調達、1回当たり12俵程度の木炭生産が可能で窯はすでに完成、黄桜まつりが行われる今月11日には初窯出しの実演を予定しています。

小松さんらは、高齢者の生きがい事業にも活用させたいと意欲を見せています。

復元作業を進める田代地区有志

「東光苑」の発足に寄せて

長寿社会の到来。生きながらえたならば幸せでなければならぬ。行政はそのために必要な手だてをしなければならぬ時代となった。

老人福祉施設特別養護老人ホームは、いま脚光を浴びている福祉施設である。どこの市町村でも建設したい施設なのに、国から認められるのは1年間せいぜい2か所位。そのため設立競争が激しい。幸いなことに、わが町にこの施設が設立された。

設立にあたっては町立か法人立かとの議論もあったが、入居者の心が暖まり、家庭の温もりを肌で受けとれる施設でなければならぬとの考えから、人任せでない、行政自らが住民に奉仕する施設として町の運営とした。

「人里を離れては淋しい……」慰問するたびに入居者に訴え



続けられていた知事は、「子供の声が聞こえるような場所が望ましい……」そうおっしゃられた。知事の言葉を真剣に検討して建てたのが「東光苑」である。場所だけでなく、知事のおっしゃられた真意は「家庭の温もりを忘れずに運営してほしい」ということであろう。

東光苑は、中庭越しに家並みが見られ、人声も近くで聞こえる。そして子供達の保育園もすぐ目の前にある。もちろん、周囲の山々の緑、田んぼからカエルの鳴き声も……。

集落の中にあり人間社会から隔絶されない淋しいときはベットから電話で家族と会話が出来る一家族と一夜を共にすることもできる……など、これらはいままでどこにもなかった東光苑自慢の設備である。

さて、東光苑の「苑訓」は「和顔・慈視・愛語」である。常に和やかに、慈みの心を忘れず、お互いに愛情を確かめ合いながら、職員もそして入居者も家族の温もりをそのままに東光苑の家風にしようとの願いからつけられた。

太陽の明るい光いっぱい、苑内、そして庭。恵まれない方々だからこそ明るい光をいっぱい……福祉は「心」が大切である。温もりが溢れる施設にしたい。そのためには町民の心暖まるボランティア活動を大いに期待したい。



渡辺 祥一くん・田代
24歳・秋雄さん長男

みんなのひろば

われら中年
がんばります！
⑭

地域の社会教育 振興に尽くす

阿部重助さん
野田・48歳

昭和55年から町公民館法内分館長としてがんばっている阿部さん。「そろそろ引退して若い人に席をゆずりたい」と、役員の改選期をむかえ話していました。



阿部さんは中学校を卒業後家業である農業を継ぎ、同時に法内青年会に入会、積極的な行動力で会のリーダーとして活躍すると共に、法内分館の主事にも抜擢され、以来今日まで地域の社会教育振興に携わってきています。

阿部さんは本町最初の学校統合で廃校になった法内小学校の、体育館や運動場を、地域のコミュニティ施設に、自治会長と共に町へ働きかけ、以来法内分館の超目玉行事「秋まつり」も同体育館で行い、年々盛会を窮めています。また、運動場では、分館単位の主催としては初の運動会を開催したり、最近ではゲートボール大会を開催し20チームを超す参加でにぎわいを見せています。

現在1・3畝の水田のほか、肉用牛と山林で農・林業を営み、冬は出稼ぎに出ています。「大学に進学している長男が卒業したら出稼ぎをやめ、地元で仕事をしたい」と話し、「冬場に、われわれの年代が働ける場がほしい」と、中高年向けの企業の立地を強く望んでいます。

ヤングレポート

⑭

身長が174センチ、体重が68キログラムと大柄な体格の渡辺くん。「最近運動不足で」としきりに太りぎみのおなかを気にしていました。家族は、父と母の3人家族。4月1日から特養老人ホーム東光苑に勤務しています。

東光苑ではどんな仕事をしているのですか——
介護員といって、入居者の食事や入浴など一斉の身の回りの世話をする仕事です。

仕事はつらくありませんか——
交替勤務もあり、そんなに

趣味は——

山が好きで、山菜やきのこを採るのが大好きです。

お酒はいける方ですか——

たしなむ程度……。といってもみんなで飲む時は1升ぐらいまではまだ自分を失いません。

今いちばんしたいことは——

熱烈的な恋愛……。だれかぼくとつき合ってくれる人いないですか。

町への要望は——

町民みんなが参加できるように、なド・デ・カイイベントを企画して町に活力を出してほしい。

とても明るく、会話をしている楽しい渡辺くんでした。

私の赤ちゃん ②②

畠山和彦ちゃん
60・5・27生まれ
正志さんと紀和子さんの長男



さみしがりで、おとなしい和彦は我が家の箱入り息子で、もっぱら家族みんなの動くおもちゃといったところです。いつもおばあちゃんといっしょで、歌好きなおばあちゃん。の歌う歌を聞くのが大好きです。悪いことのない良い子でいてほしいと思います。

東山利の文芸

木仏の胎内かわく遅日かな

小松 正昭 (家ノ下)

迎春の詩とも聞いて雨ごもり

小松 女沙子 (下小路)

金比羅の杖や籠やで日脚伸ぶ

阿部 ナミ (蔵)

筒抜けにとどく子の声木芽時

阿部 澄子 (蔵)

かくれんぼ鬼の足音風光る

小笠原 亮子 (蔵新田)

山ひだの水を注げり春の川

小笠原 トミ (蔵新田)

花冷えに朝の牛乳熱くして

小野 貞子 (蔵新田)

さえづりに目覚めし村の人動く

高橋 秀子 (横渡)



大庭キエ子さん
(舟木)

有隣館にほしい
金びようぶ



先日親せきの結婚披露宴に招かれ、出席をさせていただきました。会場の有隣館はりっぱで、町外からきたお客様も施設のすばらしさに驚いていたようでした。ただ残念なことが一つありました。それは、披露宴会場の新郎新婦の背景に金びようぶがなかったことです。それ以外はホテルでの披露宴と何ら変わりない豪華さでしたが、主役である新郎新婦の背景に金びようぶがないことがとても殺風景でした。金びようぶは高価なものですが、町の担い手たちの一生に一度の祭りごとであることや、今後も数多くのカップルが利用することを考えれば、ぜひ準備するべきものであることを痛感しているこのごろです。

みんなのひろば



高橋義樹くん
高瀬小・6年

題「自画像」



遠藤加枝さん
高瀬小・6年

金婚さんいらっしゃい



八日町・結婚歴51年

佐藤 定四郎さん・76歳
リツさん・71歳

「百姓ひとすじに生きてきた」という佐藤さん夫妻。2・4ヘクタールの、当時村では3本指に入る規模の水田を人と馬とで耕やしてきたこともあり、「今の人たちは幸せものだ。手をよごさなくても仕事ができる。これでいて農家に嫁が来ないのが不思議でならない。」と、しきりに話していました。とてもマメな定四郎さんでしたが、10年前には病気を患ったことがあり、「あれ以来酒も止め、しょっぱいものを食べず、体に気をつけている」と、また、リツさんはボケの防止のために毎日内職をしています。7月には初ひ孫が誕生するとうことで、二人とも何よりもの楽しみに、首を長くして待っています。

質問 4月にオープンした特別養護老人ホーム「東光苑」の、職員に支払われる給料は町で負担するのですか。(匿名)

回答 東光苑の総事業費は3億6千万円余りで、そのうち約67割を国と県で、37割を起債で、残り6割を町で負担しました。運営は、4月1日から町の特別会計(東由利町特別養護老人ホーム東光苑特別会計)で行っており、約1億円余りの当初予算が計上されています。支出される経費は、職員給与や入居者の生活費などが主で、これらの費用はすべて県からの支出金でまかなわれ、ご質問の職員の給料もすべて県が負担しています。



役場町民ホールに設置している「町民ポスト」に質問が寄せられましたのでお答えします。

わが町 スムア・フ



コシャク (カラカサバナ科)

郷土の野草

⑭

湿り気のあるガケや浅い林の傾斜地によく見られる草で、ここでは「ヤマニンジン」といいます。葉は鮮緑色をしていて「ニンジン」の葉に似ています。初夏の頃、葉腋から花茎を出し白色の小花をカラカサ状にびっしりとつけます。幼い頃この草を摘んで帰ると母がよくあえものにしてくれたものです。手でちぎれるやわらかい茎葉を食べますが「セリ」のような独特の芳香があります。ひとつまみの塩を入れた熱湯でさっとゆでて、ごまあえ、白あえ、油いため、おひたし等何にしてもおいしい草です。食欲増進のほか、健胃、整腸作用がありおすすめしたい野草です。

(小松忠正)



②②

佐々木忠男さん
(久保出身・48歳)町の祝事にはぜひ
お声をおかけください

拝啓 故郷のみなさまには
ますますご清栄のこととお慶
び申し上げます。

私は久保出身の佐々木忠男
というもので、昭和30年まで
下小路の「ワタナベ理容店」で
理容の修業をしていました。
上京後も理容の道を歩み、故

郷での修業のかいあって42年
は東京の足立区に店を持つこと
ができました。現在は息子二人
が後を継いでくれ、おかげで好
きな民謡の指導者としてまた舞
台歌手として走り回っています。
理容の道に入ってから10年以
上民謡を退いていましたが、44
年2月より民謡の指導を始め、
現在は8教室90名の生徒たちと
切磋琢磨しているとことです。
また、故郷出身の藤丸貞蔵師匠

が開いている「藤丸東風会・
東京教室」では、師範として
修業を兼ねて勤めさせていた
だいています。
さて、藤丸師匠といつも、
町の祝事などのあるときに一
度二人で故郷の舞台を踏んで
みたいものだ、と話していま
す。そのときは社中を連れて
うかがいたいと思いますので
ぜひお声をおかけください。
最後に、故郷はこれから一
年のうちで一番さわやかな、
すばらしい季節をむかえるこ
とと思います。故郷のみなさ
まのご健勝と町の発展を心か
らお祈り申し上げます。
(お住い▽東京都足立区東
和5-11-23)

元気ですか
保健婦です

②①

機能訓練教室にご参加ください

加できるよう計画してあり
ます。今までは「リハビリ
学級」という形で年3〜4
回位実施しておりました。
不自由な体でも主婦の立場
にあるMさんは、いつも明
るくみなさんを笑わせて
います。雨が降っても吹雪
いても歩行訓練を休まぬT
さんはまじめなお話しをし
ています。大きな声で、来
たことがすぐわかるYさん
にはいつも奥さんがついて
来られ、怒りっぽいYさん
を上手にリードしています。
みなさんで、映画を見たり
室内ゲームなどをしたりも
しますが、何よりもそれぞ
れの生活で工夫している点
や悩みを語り合うことが一
番の励みとなっているよう
です。

(保健婦・伊東)

情報コーナー

防火管理者
資格取得講習会

日時 5月22、23日 午前
8時30分から午後5時まで
会場 本荘市鶴舞会館2階
研修ホール

5月1日から10日までに、
受講料3千円を添えて、本荘

国税専門官採用試験

受験資格 昭和34年4月2日
から40年4月1日生まれの者
受付期間 5月16日から23日

(用紙の交付は4月25日から)
詳細については本荘税務署

地区消防本部予防課(☎22-
4282)へお申込みください。

さわやか 君

西村 宗



踊りの会

代表・赤川菊子さん
(横小路)



早いもので「踊りの会」も結成10周年を迎えました。現在会員は13名で平均年齢は44歳ほどです。月1回2時間の集いですが、踊って汗する時の気分は言葉で言い表わすことのできないこころの良さがあります。自分の健康と趣味は自分で作ることが大切で、そのためにも踊りの会は私たちにあって無くてならない存在となっています。今後も家庭円満と友達を大切に、無理のない末長い会にしていきたいと思っています。みなさんもぜひ入会してみませんか。

わが町スーパーフ

町の銘産品「うめぼし」

まんじゅう “うめぼし”

五甘保で一世を風びした老舗、老方松月堂謹製「うめぼし」は、70年近い伝統を誇る郷土自慢の和菓子（まんじゅう）です。上質米粉・小麦粉と精撰されたこしあんを主原料に、極力添加物を抑えたまろやかな味はお茶受けに最適です。伝統の素朴な形・色・味が愛され、値段も手ごろで、土産品や贈答品として重宝がられています。近々、姉妹品「黄桜まんじゅう」



うめぼし

うの発売も予定されています。（製造者・遠藤直・上通）

今月の催し

- 5日・青年駅伝大会（公民館前）
- 6日・家畜人工授精運営委員会総会（役場）
- 8日・農業委員会
- 9日・乳児健康相談（有鄰館）
- 10～11日・黄桜まつり（八塩ダム）
- 10日・東光苑竣工祝賀会
- 14日・民生委員月例会
- 15日・ことぶき大学（朋楽荘）
- 25日・町民登山（9時登山口（一本松）集合）
- 27日・農業委員会
- 29日・機能訓練教室（東光苑）
- 30～31日・狂犬病予防注射

*ありがとう

●本町法内出身で本荘市に在住の遠藤重和さんから、香典返しに替え金一封が町社会福祉協議会へ、また、広報送付の謝礼として

て金一封が町役場へ届けられました。同芳志は、本町の恵まれない人たちのため、また、広報送付のための郵便料として役立たせて頂きます。ありがとうございました。

県政モニター募集

県では、県民の意見を県政に反映させるため「県政モニター」を募集しています。県政に関心をお持ちの満20歳以上の方、ぜひご応募ください。自発的な意見の提出のほか、モニター会議への出席やアンケートの回答などを行

っていたいただき、これに対しては謝礼や旅費が支給されます。5月15日まで、ハガキに住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号、応募の抱負（百字以内）を書いて、〒010秋田市山王四丁目1の1県文書広報課あてお送りください。なお応募多数の場合は、地域別に留意の上選考されます。

インチキ内職に注意!

「簡単な作業で高収入」、「副業にピッタリ」などの広告で内職者を募り、実際にやってみたら条件どおりの収入が得られなかったり、逆に材

料費を自己負担させられたりこんな「インチキ内職」が増えています。内職やアルバイトをするときは、報酬や納品期日などを十分確認して、被害にあわないよう注意しましょう。

☎ 22-2335 にお問い合わせ

してください。

ラブ・東由利'61

シリーズ・町内各団体長に聞く
テーマ〈私の考える町づくり〉

No.2 東由利町商工会長 小番 銚平さん

東由利の産業は農業に代表されるが農家がよりよい生活を求めるにはまだまだ農業収入の補完が必要と思う。その役目はやはり二次三次産業に多くの就労の場が得られるよう商工業に従事する者が努力するのも又社会的使命である。昨年春の黄桜祭、冬の雪祭りはすぐれた景観史蹟なしに多くの人々を行動させた。町内外の人々の交流の中で当町の認識を深め、よりよい情報を得られ町の活性化のため大きな力になるよう観光事業をすすめたい。又、地域発展に必要なのはやはり人材だ。すぐれた人材をUターンさせ足を引き止めるため都市機能の充実が求められている。これは行政の仕事になるだろうがその対応を要望して参りたい。

4月20日、全町のクリーンアップに参加していた方々に感想を聞いてみました。

私もひとりで……



まったく捨てる人の気が知れませんか。なぜ平気で空かんと捨てられるのでしょうか。人の捨てた空き缶を、憤りを感じながら拾って歩きました。

(遠藤富治郎さん・宿)



散らばっているとならばに見えた空かんも、拾い集めると膨大な量。一年の間によくもこんなに捨ててくれるものだと、感心させられました。

(長谷山セル子さん・舟木)



国道沿いのゴミは、ほとんどが空かんでした。缶ジュースを作っている会社から謝礼を出してもらいたいものだと思いつきながら拾って歩きました。

(高橋重一郎さん・久保)

町民の声を町政に！
町長面会日今月は20日

町の二統計 4月 (3/1~3/31)

人口 () 内は前月と比較	() 内は1月からの累計
・男 3,008人 (△13)	●出生 6人 (15)
・女 3,091人 (△26)	●死亡 2人 (15)
・計 6,099人 (△39)	●結婚 1組 (1)
●世帯数 1,417世帯 (△6)	●離婚 一組 (1)
●ゴミ処理量----- 32 t (88)	
●火災発生件数----- 0 件 (2)	
●救急車出動回数----- 11 件 (27)	
●交通事故(人身)----- 1 件 (5)	
●交通死亡事故「0」継続日数----- 2,115日	
●総合開発センター「有隣館」利用者数 1,754人 (3,897)	
●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数 400人 (536)	

編集室から

このほど町のPR資料として「ミニ町勢要覧」、町政の町民向け資料として「ことしの町づくり」を作成しました。「ことしの町づくり」は、広報と同時に全戸配布しましたのでご利用ください。なお、「ミニ町勢要覧」は、主として町外客に対する町紹介の資料ですが、町民の方でも欲しい方がおりましたら差し上げますので、広報係までご連絡ください。

戸籍の窓口

(3/21~4/20届出・敬称略)

うぶ声



佐藤 穂 (男・透・長男) 寺田
佐々木 歩美 (女・善・永・長女) 大琴
小野 真奈美 (女・和男・長女) 下小屋

鈴木 キク (82 産志郎・義母) 大琴
小野 治右エ門 (72 稜・父) 上里

結婚

(大日向力男 宮ノ前
畠山 睦子 大館市)



おくやみ

